

横浜市永田地区センター 指定管理者事業計画書

申込年月日 平成 27 年 7 月 17 日

団体名	アクティオ株式会社		
代表者名	代表取締役 鈴木 悟	設立年月日	昭和 62 年 2 月 27 日
団体所在地	〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-1-11 目黒東洋ビル4F		
電話番号	03-5435-6170	FAX 番号	03-5435-6178
沿革	<p>私どもは公共施設やイベント会場の運営管理サービスを高い品質で提供し続けてきたと自負しています。これからも集客・接客に係わるエキスパート集団をめざし、常にチャレンジし続ける企業です。</p> <p>私どもアクティオ㈱は、世界最大の大型膜面構造物メーカーである太陽工業㈱と、その膜面構造物を中心にした仮設設備のレンタル会社であるTSP太陽㈱を母体とした会社です。 太陽工業㈱は博覧会のパビリオン等の設計・施工などを、TSP太陽㈱は公的な式典・イベントなどの計画・施工・運営業務などを請負ってきました。こうした業務を通して、幅広いお客様から、イベントの運営や接客に優れた人材供給、高い品質の企画、さらには恒久施設の運営計画立案や、実際に運営管理業務の実施の要請をいただくようになりました。これらの要望に応えるべく当該業務の専門会社として、昭和62年2月にアクティオ㈱を設立し、現在に至っています。</p> <p>昭和 6 2 年 アクティオ株式会社設立 ●イベント事業を開始 平成 元 年 大阪支店開設 ●施設運営事業を開始 平成 2 年 福岡営業所開設 平成 1 3 年 名古屋営業所開設 平成 1 4 年 一般労働者派遣事業許可取得 平成 1 5 年 ●指定管理事業を開始 平成 1 7 年 横浜営業所開設/警備業法認定 平成 2 0 年 P マーク「認定番号：10861681 (01) 号」 ※平成 26 年 8 月に「10861681 (04) 号」を認定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto; margin-right: auto;"> <p style="text-align: center;">横浜市永田地区センター</p> <p>16 年 5 月 横浜市白幡地区センター運営開始 (指定管理者純民間事業者第 1 号) 23 年 4 月 当施設指定管理者運営開始</p> </div> <p>【多数の運営実績が評価されています】 私どもの経営姿勢と事業内容が評価され、現在、指定管理事業は横浜市永田地区センター(以下、永田地区センター)を含め 120 施設、施設運営事業では東京スカイツリー®展望台運営業務等 36 施設の運営業務等も受託しています。</p>		
業務内容	<p>人の集まる所には、多種多様な接客を伴う運営事業が必要となります。私どもは、そのなかでも特に公共性の高い施設やイベントでの事業展開を主領域としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者制度に基づく公の施設の管理受託 ・美術館、博物館等文化施設の案内、受付、誘導等運営に関する請負業務 ・社会福祉施設の経営及び経営の受託 ・博覧会、展覧会、展示会、見本市、各種会議、行催事の調査、企画立案、実施運営 ・都市計画、都市再開発、緑化工事の設計管理の受託業務 ・文化、スポーツ等の催事の企画、制作並びにその運営と実施 ・商品開発及びその販売促進に関する企画と実施 ・特定労働者の派遣及び一般労働者の派遣業務 ・商品の販売のための企業内社員教育及び訓練の企画と実施 ・印刷物、書籍、出版物の企画サービス並びに販売 ・広告代理店業務 ・洋品雑貨、服装雑貨、装身具及び日用雑貨の販売 ・食品、清涼飲料水、酒類の販売 ・飲食店の経営 ・旅行代理店業務 ・総合警備保障業務 ・ビルメンテナンス業 ・賃貸別荘、貸ビル、旅館、ホテル、その他宿泊施設の経営 ・建築物、工作物(看板、煙突及び照明塔)の設計管理の受託業務 		
担当者 連絡先	氏名	所属	東日本事業部 東日本営業部 東京営業2課
	電話	FAX	03-5435-6178
	E-mail		

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 応募団体の業務における永田地区センター指定管理業務の位置づけ
- ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

1. 団体の理念

ACTIOは、
お客様と共に
「喜び」と「感動」を
提供し続けます。

We think together.



2. 団体の経営方針

指定管理者として多数の施設を管理運営する私どもは、公の施設を預かる者として、また社会の一員として社会的責任を果たすことは必須であると考えています。そして民間事業者としての企業の経営目的(理念と目標)とドメイン(事業領域)を踏まえ、事業計画の策定・PDCA マネジメント・サイクルの実行により、安全で高品質なサービスの提供、地域への配慮、公正・公平な活動、環境保護等の活動を行います。

3. 健全で安定した経営状況

私どもアクティオは、提出した決算書類に示す通り、健全な経営状態を続けているだけでなく、経営の安定性・健全性に関する自己資本比率や流動比率は前期に比べ、さらに好転しています。

4. 経営基盤の強化による経営の安定性

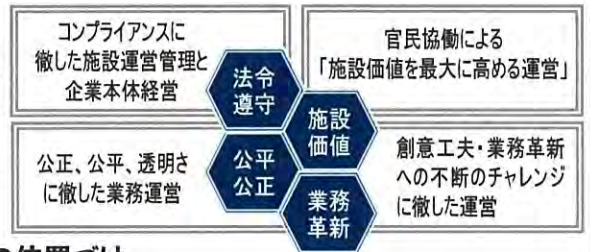
官需である《指定管理事業》と民需である《施設運営事業》が当社の事業基盤を作り、短期の《イベント事業》を支えます。主な3つの事業ドメイン(右図)でバランスのとれた事業経営が維持でき、現在の健全で安定性の高い経営状態となりました。



《指定管理事業》における私どもの特徴は地区センターなどのコミュニティ施設に加え、生涯学習施設、文化施設など管理運営施設が多種多様であることです。施設数や施設種別の幅の広さは業界でも類を見ない、特色ある強みです。

5. 指定管理業務に取組む姿勢

指定管理者として多数の施設を管理運営する私どもは、公の施設を運営する者として社会的責任を果たすことは必須であり、また、公の施設を預かる者として、人権尊重や安全で高品質なサービスの提供、公正・公平な活動、環境保護、情報公開等に取り組んでいます。私どもは何よりも「施設価値の最大化」を一番に掲げて公の施設の管理運営に臨んでいます。



イ 応募団体の業務における永田地区センター指定管理業務の位置づけ

私どもは日本で初めて純民間事業者として横浜市白幡地区センターの指定管理者の選定を受けました。その後、永田地区センターの指定管理者として、常に利用者目線で施設管理を捉え、利用者ニーズの反映と実践に取り組み、また、指定管理者の選定を受けた、横浜市内計7地区センターの各施設で協力、切磋琢磨しながら管理運営業務を行っています。これら施設の指定管理業務を確実に遂行しているからこそ、コミュニティ施設の延長線上となる高齢者福祉施設、児童厚生施設等の指定管理業務も行うことができていると考えます。これらの経験がもたらす管理運営力は、各種施設を管理運営するための基礎能力として当社指定管理事業の根幹を築く重要な部分となっています。

当施設は開館から20年以上経ち、幼い頃から利用してきた世代が、子育て世代となって再び利用する姿が多く見られます。歴史を積み重ねてきた施設だからこそ、親から子、子から孫へと世代を繋ぐことで多様な世代が交流し、響き合いながらいきいきと暮らすことのできる地域づくりの大きな役割の一端を私どもは担うことができると考えます。

「地区センターは地域の利用者のもの」という意識を持って私どもは、地域住民や団体と交流を育み、地域からも信頼感や期待感を充分得られていると自負していますが、さらに、当地区センターの強みを発揮し、永田地区の地域コミュニティの醸成、地域活性化に寄与していくことが、当地区センターの指定管理業務と捉えています。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

永田地区センターの他、地域コミュニティ機能をもつ、近郊の運営施設を主な実績として記載します。

施設名	所在地	開始年月	業務区分	施設名	所在地	開始年月	業務区分
横浜市白幡地区センター	神奈川県横浜市	H16.5~	指定管理者	有馬・野川生涯学習支援施設	神奈川県川崎市	H24.4~	指定管理者
横浜市今井地区センター	神奈川県横浜市	H18.4~	〃	大田区洗足区民センター	東京都大田区	H24.4~	〃
横浜市大場みずが丘地区センター	神奈川県横浜市	H18.4~	〃	都賀コミュニティセンター	千葉県千葉市	H18.4~	〃
横浜市篠原地区センター	神奈川県横浜市	H18.4~	〃	畑コミュニティセンター	千葉県千葉市	H18.4~	〃
横浜市十日市場地区センター	神奈川県横浜市	H23.4~	〃	蘇我コミュニティセンター	千葉県千葉市	H23.4~	〃
横浜市駒岡地区センター	神奈川県横浜市	H23.4~	〃	ほどがや市民活動センター	神奈川県横浜市	H18.4~	業務委託

※その他の運営施設につきましては、応募書類(テ)に一覧表を添付します。

(2) 永田地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

現指定管理者の実績や経験をもとに、利用者から「また来たいね」と感じてもらえる接遇、人材の育成、講座等の事業実施、安心・安全で公平な施設管理を行います。

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

地区センターの設置目的
地域住民の自主的活動や相互交流の促進のための施設

区政運営の基本目標
区民の皆様との協働で「あったかい」南区をつくります

地域住民・行政・指定管理者の三者が一体となり、見守りながら「あったかい」地域コミュニティをめざします。

永田地区センター

指定管理期間(5年間)を通じ、以下の通り取り組みます

多世代に向けた有益で魅力的な事業の実施	安全・安心で快適な空間提供を実現する適切で効果的なリスクマネジメント	各種法令遵守、規約・マニュアルに則った公平・公正な管理運営
利用者ニーズを業務に反映する、サービス向上に向けた継続的改善	環境への配慮や省エネ等効率的な資源活用による管理運営コストの削減	礼節を重んじ、誠実でやさしい、ホスピタリティの感じられる接遇対応

イ 地域特性、地域ニーズ

地域特性
◆ターゲット利用層の変化
開館当時のターゲット利用層はライフサイクルでの成人最盛期層やその子どもたちであり、地域の小中学校(永田台小学校、永田小学校、六ツ川小学校、永田中学校、六ツ川中学校)等の児童生徒数も多く、子どもの安全安心な集いの場としてのニーズも大きいものでした。開館して20年経過した現在、地域住民のライフサイクルも一回りし、主なターゲット層であった成人最盛期層が高齢期層になり、現在の成人最盛期層とその子どもの総数が、減少している傾向にあります。

↓ 永田地区センターに求められるニーズにも変化が・・・

地域ニーズ
永田地区センターが開館した20年前は、永田台団地、バス通商店街、施設近隣戸建て住民を利用者ターゲットにした地域交流拠点としての狙いがあり、地域のニーズも狙いに合致していました。しかし、現在はニーズの個別化が見られ、「地域交流・つながりを持ちたいが、どうすれば良いのかわからない」という側面がある一方、「あえて、地域とのつながりを必要と感ぜない」ことも併せて潜在化していると考えます。また、外国人居住者の増加により、公の施設としてのニーズが多様化しています。

- ニーズの個別化、多様化に柔軟に対応すること
- シニア世代の文化活動、地域活動が活発に行われる基盤となる施設であると同時に、若い世代の積極的な参加が促されること
- 幼児から高齢者までの各世代を繋ぎ、地域社会を作り上げる大きな役割を担うこと
- 郊外立地ならではの青少年課題(たまり場、犯罪誘発地)への取り組み、青少年の健全育成を地域とともに取り組むこと
- だれもが気軽に利用でき、様々な情報を受けとれ、また発信できる場所として整備されていること

そこで、次期指定管理期間においては、
今期、築いた地域とのつながりをさらに強化し、新しい世代、文化を取り入れる事業展開を行います。

世代をつなぐ、文化をつなぐ、地域をつなぐ地区センター

ウ 公の施設としての管理

公の施設を管理運営していく上で利用者に対する公平な対応は欠かせません。私どもはこの「公平性の確保」を強く認識し、利用者に対して明確で透明性をもったルールを定め、これを公表し、施設管理運営を行います。

仕組みの公平性	情報提供および方法(媒体)の公平性	接遇の公平性
関連法令を遵守 施設貸出や利用方法のルールを策定・運用 各種事業参加申込みのルールを策定・運用 抽選方法の策定・運用 指定管理事業に合わせた経理規定	「利用方法・ルール」を公表 利用方法等は受付窓口で閲覧可能 ユニバーサルデザインによる広報	理解度の差異や要求レベルの異なる利用者に対して職員・スタッフの言動を統一
・公平公正な利用案内や利用方法の策定 ・公平公正な運用の徹底(一斉抽選会の実施) ・利用者ニーズを把握し、運営ルールに反映 ・センター委員会、利用者会議(懇談会)で運用を決定	・施設利用ガイド作成・配布(外国語指差し案内) ・施設専用HP作成 ・チラシ、ポスター作成・掲示 ・区報や館内、回覧板での情報提供	・接遇マニュアル、業務マニュアルの作成 ・研修の実施(接遇、人権、見られ公務員研修等) ・スタッフ会議での問題点抽出と意識統一 ・ホスピタリティ精神を第一にした行動規範の徹底

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

多種多様な指定管理者の経験から、公の施設を確実かつ効率的に管理運営するために練り上げた組織体制です。本社と施設が連動したシンプルで指系統と充実したバックアップ体制を整備しています。

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

【本社】……バックアップ

専任担当者の配置と本社が各分野の業務を支援します。

【当社他指定管理施設】……ネットワーク

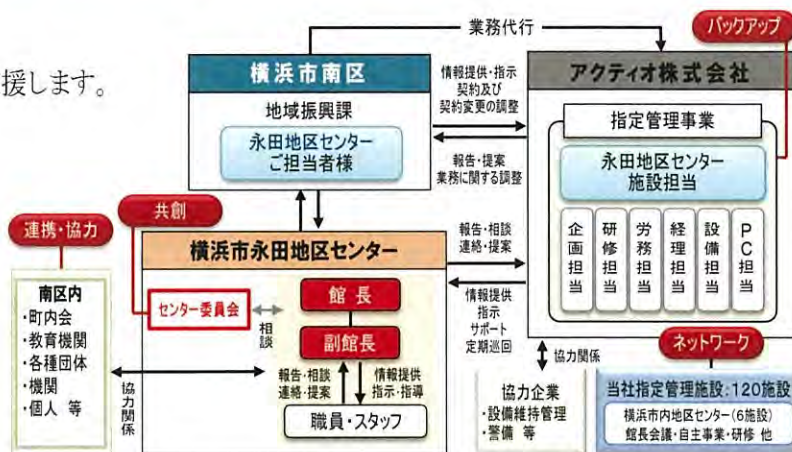
業務ノウハウと人的ネットワークを効果的に活用します。特に、横浜地区センターの7館長が集まる館長会議で問題点や改善策、他行政区での取組み等の情報交換を行います。

【センター委員会】……共創(連携・協力)

地域のアドバイザーであり、かつ、地域の情報発信者として、当地区センターと一緒に運営します。

【町内会、各種団体・個人指導者】…連携

地域連携はその施設価値の最大化にとって必要不可欠。自主事業共催や講師として積極的な協力体制を作ります。



1. 人員体制について

職員以上のいずれかが必ずシフトに入り、責任ある勤務体制を完備します。各職員・スタッフの業務分掌、雇用形態は下表の通りですが、シフトによる勤務体制となることから、受付・案内や貸出に関する業務は、全職員、コミュニティスタッフが対応できるようにします。私どもの職員やスタッフは、高い意識と意欲をもち、積極的な意見交換・アイデア出しなど、さらなる施設の発展・成長を見据え管理運営業務に取り組んでいます。各世代の意見をスタッフが運営に反映させることができるように、職員やスタッフはできる限り幅の広い年齢層(20代~60代)の構成にしています。

職種	人数	業務分掌	勤務形態
館長	1名	事務総括、地区センター委員会等に関する事務、連絡調整 人事労務統括、施設管理統括、一般庶務、文書事業、受付	5勤2休(早番・遅番のローテーション)
副館長	1名	経理事務、施設管理、人事労務、自主事業の企画、受付 図書、軽微な清掃	5勤2休(早番・遅番のローテーション)
職員	2名	自主事業の企画、広報、受付図書、軽微な清掃、	4勤3休(早番・遅番のローテーション)
コミュニティスタッフ	13名	一般事務(受付、利用、確認、集計、案内)、図書管理、 印刷、自主事業実施補助、軽微な清掃、館内装飾	週3~4日(午前・午後・夜間のローテーション)
コミュニティスタッフ 美化担当	2名	清掃、館内整理整頓、洗濯、植栽管理(水遣り、草刈)	週3~4日(勤務シフト:午前)

※この人員体制を基本としますが、利用者へのサービス向上の観点から、人員体制を再構築する場合があります。

2. スムーズな運営を実現するための勤務体制

職員・スタッフ間の情報の共有化を図るために、朝礼、終礼の他、勤務交代の都度の引継ぎミーティング、スタッフ連絡ノート等を活用して業務引継ぎを行います。スタッフは5分前行動を厳守とし、しっかりと引継ぎを行った後に業務につきます。また、全職員・スタッフが午前、午後、夜間勤務を行うことで、様々な年齢層や階層の利用者全体を把握することができ、それぞれに適した対応をとることができます。これにより、公平・公正な利用者接遇対応をとることが実現できます。

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時
開館時間															
利用時間		午前				午後①			午後②			夜間			
管理職・事務職(早番)		1~2名													
管理職・事務職(遅番)						1~2名									
コミュニティスタッフ(午前)		2名													
コミュニティスタッフ(午後)						2名									
コミュニティスタッフ(夜間)										2名					
コミュニティスタッフ(美化担当)		1名													
1日の人員体制		3~4名体制				4~6名体制				3~4名体制					

⇒次のスタッフとの引継ぎ

3. 雇用について

原則、現職員やスタッフは可能な限り継続雇用し、補充が必要な場合は、一般公募または社内異動を併用しつつ、南区内、特に永田地区からの採用を第一として地域に密着した運営を心がけます。

これは、地域の方であれば居を構える地域や自分たちの生活に密着した身近な物事や区政にも関心があり、その意識が活性的な施設運営に大きく結びつくからです。災害時対応にも考慮し、現従事者のほとんどが徒歩や自転車で通える地域住民で構成されています。

当社雇用状況	
徒歩圏内	13人
南区内	17人
横浜市内	19人

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

プライバシーマーク認定企業として、厳しいルールに則り、正しい管理・保存を徹底します。また、研修においては、「東京スカイツリー®展望台運営業務」等で認められた接客研修をはじめ、「来て良かったね また来たいね」と思われる施設運営ができる人材の育成を可能にする、当施設の性質に合わせた専門研修を実施します。



1 個人情報保護等の体制と研修計画

1. 個人情報保護等の体制

【個人情報保護の安全管理体制】

当社は、社長をトップとした個人情報保護マネジメントシステム(PMS)組織を編成し、個人情報の適切な保護を維持するため、定期的(毎年5月)にPMSを見直しています。横浜市個人情報保護条例に準拠したうえで、当社が定めるPMSの最高位の文書である個人情報保護マニュアルには、具体的に各種の規定を定め、施設では業務フローに沿って、個人情報の管理を徹底しています。PMS 監査責任者は、内部監査チームを編成し、毎年運用状況の監査を行っています。

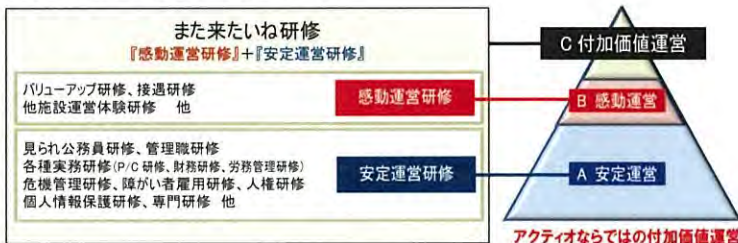
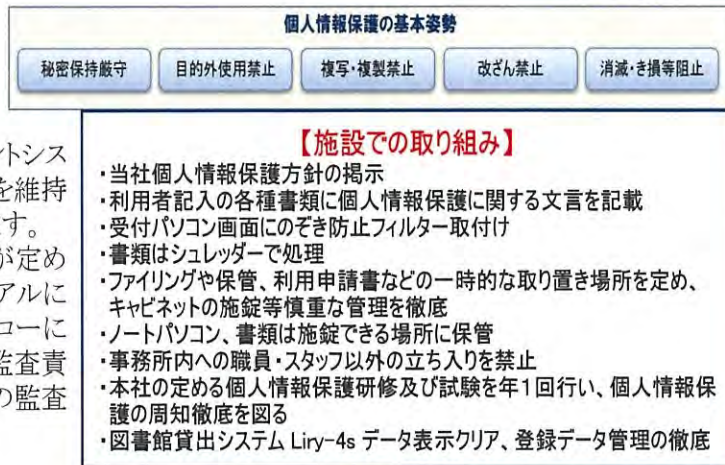
【法令遵守(コンプライアンス)のための取り組み】

- 横浜市の例規各種や関連法令をまとめ、業務に携る関係者へ明確に提示・共有することにより周知徹底を図ります。
- 利用者に信頼されるサービスを提供するため、独自の「企業倫理(行動)基準」を定めています。
- 「企業ホットライン制度」を設け、企業不祥事の早期発見と通報者の保護に努めます。

2. 施設職員研修「また来たいね研修」の実施

公の施設の管理運営には、継続的に実施する社員教育により、業務品質を維持・向上させることが必須です。私どもの人材育成ノウハウ「また来たいね研修」を実施することにより、「安定した運営」と「感動を与える運営」が達成でき、「アクティオならではの付加価値運営」が可能となります。

おもてなしの心あふれる接客など、施設の利用者から認められたお客様対応能力は、私どもが社員研修を徹底して実施しているからこそ成り立っているのです。このように長年培ってきた研修とこれを実施する体制で、永田地区センターの顔となるスタッフの育成を行います。



【実施する基本的な研修計画】	管理職/事務員	スタッフ
マナー研修/業務研修/見られ公務員研修	(採用時)1ヶ月間	(採用時)3日間
実務研修(OJT)	必要に応じて	(採用時)2週間~1ヶ月
リカレント研修/フォローアップ研修	必要に応じて実施	必要に応じて実施(最低年1回)
個人情報保護研修/人権研修	年1回	年1回
防災研修・防犯訓練	年2回	年2回
AED・普通救命救急講習	年1回	年1回
役職別特別研修	館長会議等の管理者研修	スタッフ会議での接客研修等
横浜市・南区主催各種研修	必要に応じて参加	
アクティオが運営中の他施設運営体験研修	必要に応じて、児童厚生施設や高齢者施設での研修に参加	

【見られ公務員研修】

民間企業の従業員が指定管理者として公の施設で勤務する際、利用者からは公務員のように思われる(見られる)ということをしっかり職員に理解させ、適切な言動ができることを目的に実施します。

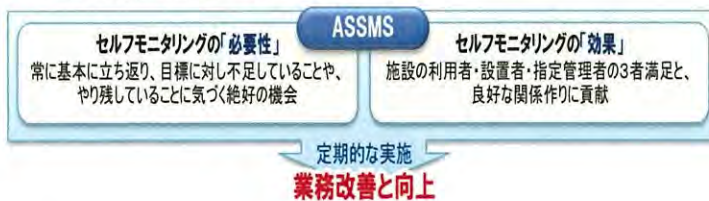
3. スタッフの高いモチベーションを維持し続けるための仕組み

【きめ細やかな「ルールの運用」と「接客」の実行】

専属講師によるリカレント研修の他、月1回のスタッフ会議で運営ルール、対応方法や方向性、接客等についてディスカッションやシミュレーションを行っています。業務マニュアルも毎年改訂し、スタッフ間でお互いの業務確認をしています。全員が地区センターを支えていく者としてのモチベーションを保つ場をつくっています。

【アクティオ セルフモニタリングシステム(ASSMS)】

施設の管理運営では「当たり前のことを確実にやること」が重要です。当社独自のセルフモニタリング項目に基づいた自己点検(月次16項目、半期30項目、年次120項目)を導入し、業務改善と向上に努めています。



(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

**災害・事故・事件対応で最も優先されるのは利用者の安否・安全の確保です。
私どもは緊急時に利用者の安全を守るため、あらゆる事態と可能性を検証します。**

ウ 緊急時の体制と対応計画

1. 危機管理の基本的な考え方

未然防止の徹底と安全に対する意識付け	想定されるリスク(「事故・事件」「自然災害」等)を把握し、そのリスクをできるだけ低減させるため、各種マニュアルの整備や研修・訓練を行うなど、確実な対応ができる体制を構築します。マニュアルは随時見直し、反映させ、職員・スタッフ間で共有します。
迅速で的確な緊急時対応	「事故・事件対応」「自然災害」発生時には、被害を最小限にとどめ、二次的被害を回避するために速やかに危険状態の遮断措置を実行します。
リスクコントロール	復旧に努め、危機発生後の二次被害の防止を優先し、各種保険の適応体制の構築とモニタリングの実施により定期的な見直しと改善を行います。

2. 未然防止策の実施

全般	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時連絡表、危機管理マニュアル整備・ヒヤリハット活動備蓄と分析 休館日設備巡視点検、不具合早期発見対処および予防⇒「割れ窓理論」に基づく館内外の整備徹底 自衛消防隊を設置し、合理的で実効性ある安全管理体制を構築⇒シフトによる勤務のため、朝礼等でその日の編成を確認
防犯	<ul style="list-style-type: none"> 「防犯への備え」を見える化：防犯グッズ(サスマタ・催涙スプレー・カラーボール等)設置 トイレ、更衣室等への盗撮・盗聴器の設置等を防止する「電波クリーニング」を実施 日常館内外巡視巡回点検(開館時、午前2回、午後2回、夜間2回、閉館時)⇒リストによる定期巡回実施 リストによる監視カメラ定期チェック⇒異常を確認した際は、現場に急行し状況を確認 防犯カメラ(録画機能搭載)の設置※個人情報保護の観点から、設置については横浜市との協議、承認を得た上で実施 夜間は警備会社に委託 <p>「犯罪を発生させない」日常の運営における取り組み 受付での来館者把握はもちろんのこと、敷地内の巡回で、問題発生のしやすい環境の発見と改善を行い積極的に犯罪防止に努めています。また、利用者への犯罪を「させない」という意識付けも重要です。受付は空席にせず笑顔で挨拶し、明るい健全な施設を作りだすことが、不審者の侵入予防効果につながります。</p>
防災	<ul style="list-style-type: none"> 館長には消防法に基づく防火・防災管理者資格者を配置・消防署指導によるAED取扱研修、普通救命救急講習(年1回) 大規模・小規模災害を想定した防災訓練および研修の実施(年2回) ハザードマップ確認と事務所・館内掲示による有事対処案内・落下物、倒壊物等の対策 地域防災拠点「永田中学校」との連携体制の確立・広域避難場所「南永田団地一帯」の把握
他	<ul style="list-style-type: none"> 衛生管理対策(感染症防止するため、手洗いやうがいを励行)・入口や手洗い場にインフルエンザ対策 空調温度、湿度、換気、採光などの環境に配慮した清潔で安全な管理

3. 緊急時対応について

利用者の安否、安全確保を最優先に実施し、速やかに南区に連絡し、判断を仰ぐことのできる体制を整え、緊急時にも迅速かつ安定した業務を行います。

- 自衛消防隊(通報連絡係・初期消火係・避難誘導係・応急救護係)⇒緊急事態に合わせた役割の遂行(通報、初期消火、避難者の呼びかけと誘導、応急手当等を行い被害拡大の防止)
- 全スタッフが119番通報段取りメモ(右図)を常備
- 永田地区センター管理業務緊急連絡表の設置
⇒地域振興課への連絡
(休日や夜間でも連絡可能な行政担当者の連絡先を事前に確認)
⇒緊急事態により勤務時間外職員の招集
- 当社危機管理本部設置発動⇒情報収集の一元化のうえ横浜市、南区と連携
- 情報発信拠点として地震速報用ラジオの設置
- AED設置場所として消防署に登録
- 担架、災害用ベンダーの設置(有事の際に飲料が取り出せるベンダー)



4. リスクコントロール

災害発生後は、通常の開館状況に戻れるよう、所管課と連携を図り、速やかに次の対応をとります。また、当社は指定管理賠償責任保険に加入し、万が一の利用者の被害・損害の対応に備えています。



⇒緊急時レベルにより、警察、消防、外部専門機関等との現場検証のもとリスク再発防止策を実施

5. 地域とともに行う防災・防犯への取り組み

現在永田地区センターは特別避難場所(要介護者・障がい者・乳幼児等)であり、地域防災拠点の補足的避難場所にもなることから、地域防災拠点である「永田中学校」とのさらなる連携が必要です。有事の際には、当施設が特別避難場所及び補足的避難場所として迅速に機能できるよう、地域防災拠点を中心に近隣施設及び自治会との情報共有化を図り、地域住民に対しての周知を行います。⇒**地域防災拠点の防災訓練への参加、協同実施への展開。自主事業を通じた地域に対する防災・防犯への取り組みを展開。** **具体的な取り組みは自主事業計画書(様式4)を参照**

(4) 施設の運営計画

- ア 設置理念を実現する運営内容
- イ 利用促進策

地域の様々な団体や人々との連携・協力は相乗効果を生み出し、地域振興にもつながります。
「気楽に集えるコミュニケーションの場」として利用者が集まり、地域の未来について語り会える施設をめざします。

ア 設置理念を実現する運営内容

1. 地域団体との連携による地域振興・活性化事業

地区センターがその地域のハブ的機能を持つことにより、地域コミュニティの醸成や促進が活性化されます。私どもはこの点を重視し地域連携を促進・発展させてきました。今後もさらに継続・発展的に地域連携を強化していきます。



2. 世代間交流事業・ボランティア受入れから次世代地域リーダー発掘事業へ

イベントの参加を通じて地域活動団体、ボランティア団体とのふれあいが出来る場を提供し、世代間の交流をさらに深めることで地域コミュニティ醸成のきっかけづくりをします。自治会、町内会活動、ボランティア活動を実際に目にして体験してもらうことで、地域活動について理解を深めてもらいます。

<p>世代間交流事業 永田地区センター3大イベントを通して子どもから高齢者、外国人、障がい者が集い、交流促進の場を創出し継続発展します。</p>	<p>学生同士の交流 子ども、学生自らが主体的に活動できる場所を提供し、各世代が交流できる環境を作ります。</p>	<p>次世代の地域リーダー育成 子育て中の親が参加しやすい地域団体共催イベントを定期的に開催。参加者、地域の方が交流しながら主体的に取り組める活動を応援。</p>
--	---	---

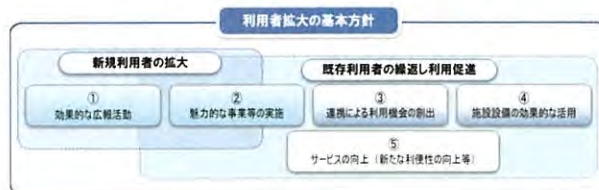
3. 一斉抽選会の重要性とその役割…顔が見える利用者間の交流

当施設は職員進行のもと、利用団体が一堂に会する抽選会を行います。抽選会をネット予約や立会い不要などにして利便性を重視する施設も多い中、利用者からは利用者同士の顔が見え安心感が得られるので最適な抽選会との声も上がっています。

- 公開抽選の主な目的・利点は…⇒公正・公平の担保、ダブリ団体を排除できる
- 重複した団体は自分たちで調整する場合も… ⇒利用者交流と自立、思いやりが生まれる
- 公の場に利用団体が集まるので… ⇒地域の声を受信でき、情報を一斉発信できる

イ 利用促進策

「利用者拡大の基本方針」(右図)のもと利用促進を図ります。さらに職員・スタッフの日常の接遇や対応、施設設備が良好であればこそ、口コミで評判が伝わり、利用促進につながります。



1. 広報活動における取り組み

わかりやすいビジュアル重視の広報活動を継続して行い、地区センターの魅力を広く伝えていきます。
 ⇒施設ホームページの運営、地区センターだよりの発行(月刊)、メールマガジン登録者へ発信、南区広報紙への掲載、地域タウン誌への掲載、自治会の掲示板掲示と回覧、ポスティング。自主事業チラシは他の公の施設へ設置依頼、小・中学校、幼稚園へターゲットを絞った事業チラシの配布

【SNSの活用】

情報収集方法は現在、SNSが主流となっています。ツイッターでイベント情報の告知や施設の利用状況を案内し、また face book の導入によって利用者同士にコミュニティ情報の発信を仕掛けていきます。



2. サービスの向上(新たな利便性の向上)

予約ネットシステム導入の提案	利便性、効率性を図るべく、24時間予約ができる専用の予約ネットシステムを構築し、導入することを提案
キャンペーン割引の導入	詳細はP8に記載
モニターディスプレイによる地域情報発信	来館者へ向けた情報を提供していきます。⇒地区センターに関する情報の他、地域の情報も発信

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について(※地区センターのみ該当)

横浜市地区センター条例に定められた利用料金設定を基準とし、今後も現状を踏襲した利用料金設定のもと運営します。

ウ 利用料金の設定について

基本的には今後も現状を踏襲した利用料金設定を基準とし、次期も現状の利用料金で運営します。(下表参照)さらなる稼働率の向上を目指し、利用料金を変更する際には、センター委員会や利用者会議(懇談会)での意見と、区内の他の地区センターとのバランスを考慮して設定します。

部屋名	平日(9:00~21:00)	日・祝日(9:00~17:00)	当日
	1コマ3時間料金 (料理室のみ2時間)	1コマ2時間料金	1時間料金
小会議室	450円	300円	150円
中会議室	1020円	680円	340円
工芸室	510円	340円	170円
和室①	510円	340円	170円
和室②	510円	340円	170円
和室全面	1020円	680円	340円
料理室	600円	600円	300円
グループ室	450円	300円	150円
体育室1/3面	570円	380円	190円
体育室2/3面	1140円	760円	380円
体育室全面	1710円	1140円	570円
舞台	無料	無料	無料

今期に実施した以下の部屋利用料金設定を継続します。

- ◆和室の分割貸出
20畳1部屋 1020円
↓
10畳1部屋
(和室①510円、和室②510円)
に分割して貸出。H24年10月1日から実施。
- ◆料理室の利用料金値下げ
660円→600円
H24年10月1日から実施。
- ◆舞台の無料貸出
120円を体育室共有部とし無料化。
H26年4月1日から実施

【当日1時間貸出を継続】

当日に限り、1時間単位での貸出を可能とすることにより、気軽に部屋を利用できます。また団体利用は、本来2名からですが、当日予約の場合のみ1名からの利用を可能とし、個人練習や勉強スペースとして、当施設を活用してもらうことができるようにします。

1. 利用者ニーズに即した特別利用料金の新規提案

【キャンペーン割引の導入について】

その他利用促進を図る取組みとして、期間限定で以下のキャンペーン割引を提案します。これらの導入については、センター委員会、利用者会議(懇談会)での承認を得た上で、実施していきます。

内容	時期	対象・条件	効果
地区センター開館記念割引 (15%の割引)	地区センター開館月 (9月)	抽選会出席の 団体利用者	・永田地区センターを頻繁に利用しているサークルへの感謝を表し、引続きの利用を期待 ・抽選会に参加する団体の増加が見込まれ、抽選会で告知する情報を提供できる人数が増える。
祝日や横浜の記念日 キャンペーン(右記は一例です)	子どもの日	親子での利用や 子ども中心の利用	・日曜日、祝日、特に連休中は利用率が下がる傾向にあります。 ・割引料金で貸出することにより、休日に家族や仲間と過ごす憩いの場としての利用方法を提案できます。 ・節目を祝う記念日に、利用者が定期的に集まるきっかけを作ることもなり、利用促進につながります。
	敬老の日	65歳以上	
	開港記念日	横浜市民	
	南区の誕生日	南区民	

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について(※地区センターのみ該当)

利用者から収集した意見・要望は「施設価値向上への大切な足がかり」であると考え、可能な限り運営に反映させます。運営内容は常にPDCAサイクルで点検・改善し、「高い利用者満足度」の実現をめざします。

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

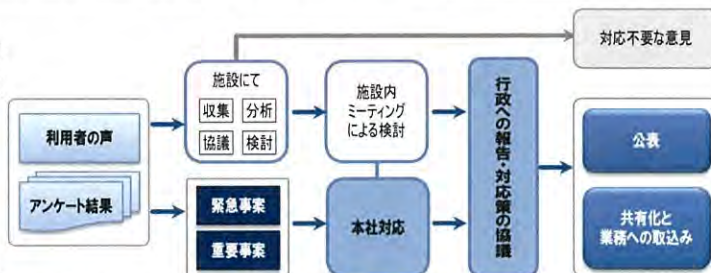
利用者の生の声やアンケート調査、施設利用抽選会やご意見箱などの幅広い意見の収集等を通じて、利用者ニーズを把握し、的確に当施設の運営に反映していきます。

また、当社の横浜地区センター館長会議では、他区の情報が集まるので、他区の対応等を比較できることが強みです。

利用者との積極的なコミュニケーション	受付での挨拶・声かけはもちろんのこと、いつでも、どこでも、利用者の声を聞き、積極的に“会話”“コミュニケーション”をとることにより情報の収集・交換を行います。
地域住民モニタリング	(利用者)ご意見箱の設置、利用者アンケートにより利用者のニーズの情報収集を行い、利用促進やサービス向上策に役立っています。ホームページへのアクセスでも、情報をキャッチできるようにしています。 (利用していない人)当施設を利用しない理由や施設への意見を聞き、利用促進やサービス向上策に役立っています。
利用者会議(懇談会)	利用者対象の懇親会を実施。懇親会形式にする事で、利用者同士の交流を図る事ができ、和やかな雰囲気なかで地区センターへの意見を聞くことができます。この懇親会の内容は、議事録にまとめ、後日資料として配布します。
地区センター委員会	年2回、利用者の要望や意見を聞く他、委員会からの提言や指定管理者からの提案事項などを話し合います。

【利用者ニーズの反映方法】

上記により把握した内容を確認して、即実行できる内容は早速対応をします。時間、費用を要する内容は十分に検討し、翌年度事業計画に反映します。



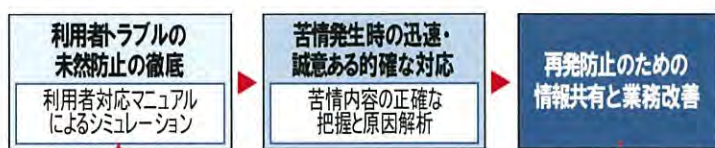
- 【1】利用者ニーズを的確に把握する
- 【2】取り入れる意見を選択する
- 【3】利用者ニーズを運営に反映する

上記3点が、サービス向上に直結すると考えています。

利用者からの意見は、スタッフ会議等で検討(状況によっては区に相談)の上、利用者会議(懇談会)やアンケート等で意見を求め、センター委員会に相談します。また、ルールの変更をする場合には、周知期間を経て、口頭、掲示等で公表します。

【迅速で親切・丁寧・誠意ある対応】

苦情は、当施設への期待、あるいは強い関心の表れであると受け止め意見がトラブルに発展しないようにします。



オ 利用者サービスの向上の取組

現指定管理者として、過去のアンケート等による利用者ニーズと利便性を考慮した新たなサービスを導入していきます。

部屋貸出についてのサービス向上	図書コーナーサービス向上	地域交流のサポート
<ol style="list-style-type: none"> 1. 空き部屋の当日予約を継続 2. ネット予約による部屋申込 ※公開一斉抽選会は継続 3. 抽選会事務処理のスピード化 4. SNSによる空き状況案内 5. 様々な利用用途に対応できる様、備品の充実(例:Wi-Fi,無線LAN等) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 読書スペースに卓上照明を設置 2. 図書予約を電話で受付可に 3. リユース文庫継続実施 4. 利用者同士の図書交換会の開催 5. 読書推進月に図書貸出しポイントカード(ポイントを貯めて粗品をプレゼント) 6. 読書の日(毎月23日)に利用者図書コラム、ポップの館内掲示 	<ol style="list-style-type: none"> 1. プレイルームに子育て交流ノート設置 2. 地域老人配食団体の優先利用 3. 地元商店と協賛で敷地内において定期的に朝市を実施 4. 障がい者作業所(NPO法人めざみ)と協賛でお菓子提供。

カ ニーズ対応費の使途について

<p>平成 28 年度のニーズ対応費 約 90 万円 (利用料金収入実績の1/3)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・快適環境を提供するための備品購入や改善工事等、利用者の利便向上のために活用 ・大勢の人が参加できるイベント費として活用
---	---

「自分たちの施設を自分たちの手でさらに良くしていこう」という意識とともに、利用者の要望・意見を参考に使途を決定し、センター委員会で承認、公表します。

(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

横浜市の重要施策として、「情報公開」「人権尊重」「環境への配慮」「市内中小企業優先発注」について、市の方針に則り、確実に対応していきます。

キ 本市重要施策に対する取組

1. 情報公開に関する考え方

個人情報保護は厳守しつつ、情報公開に努めることも重要であることを十分認識しています。『横浜市の保有する情報の公開に関する条例』の趣旨に則り、「情報公開規程」を作成し、当施設の運営に関する情報の公開に努めます。

【当施設で整備している情報開示対象の書類等】

施設管理運営全般	施設概要やサービス内容、ルールが記載されたパンフレット等
維持管理業務の実施状況	映像、情報設備、備品維持管理における点検結果報告や状況報告等
施設の利用状況等施設で整備している情報開示対象の書類等	利用者対象の会議を実施。利用者アンケート実施後に開催し、結果を報告、質問の回答やさらなる意見を募ります。この会議の内容は、議事録にまとめ、後日資料として配布します。
事業の実施状況	実施事業数、入場者数、その他事業に関わる報告等
管理経費等の収支状況	修繕や事業にかかった収支等
利用者の意見、要望等	個人情報保護法の範囲内で対応可能なもの

2. 人権尊重に関する考え方

私どもは、利用者の人権を尊重するとともに、公平・公正・平等利用を確保します。館長は、市が主催する人権研修を受講し、その受講内容とテキストを用いて、職員・スタッフに同様の研修を行います。当社内では外部講師を招き、年1回の全職員・スタッフを対象とした研修を行うほか、年1回のリカレント研修による公平公正な接遇の振り返りを行い、職員、スタッフが一体となって更なるスキルアップを目指します。

全ての利用者に公平な対応



3. 限りある資源を無駄にしない取り組み …環境への配慮

省エネルギー対策、温室効果ガス削減対策等、環境負荷低減への取り組みは必須と考えます。私どもは数多くの施設の指定管理者として各施設で実施する取り組みの水平展開が可能です。現指定管理者として当施設の建物・設備機能や利用状況を踏まえ、また、今期の成果を活かし、適正で確実な省エネ・省資源対策等を行い、次世代へつなげる環境保全を維持します。

3R+R(地域の方々との響き合い)活動

	具体的な取組
リデュース 廃棄物の発生抑制 無駄、非効率の抑制	・横浜市の資源ごみルート回収に参加(よこはま3R夢の推進) ・緑のカーテン、LED 導入による節電、紙類の消費を抑止(文書の電子化など) ・ヒートポンプ式自販機設置の導入 ・省エネ家電の導入(掃除機など) ・冷暖房の設定温度調整や時間短縮(室内の冷房設定<28度)を守ってもらう、うちわ貸出)、節水
リユース 再利用、再活用	・地域から使えるものの再利用や寄付(リユース文庫) ・雨水を再利用し、植栽の水遣りに使用
リサイクル 再資源化	・エコキャップ回収BOX設置 ・コンポストの設置(施設で出た生ごみを土へ還し、植栽の肥料へ) ・小型家電回収BOXの設置協力(横浜市資源循環局)
リアクト 地域の方々との響き合い	・フリーマーケット、おもちゃ病院、書籍交換会など、エコ関連の自主事業、イベントの開催 ・永田小PTAと連携し、ベルマークの回収協力

4. 市内中小企業優先発注に関する考え方

清掃業務をはじめ、施設管理に欠かせない維持管理や修繕等については、市内企業であり、コンプライアンス遵守した、信頼できる会社に委託します。また運營業務にかかわる業務委託先も市内の事業者を活用しています。また横浜市内中小企業振興施策である「ガチあま」「ガチ井」等、商店街活性化事業で参加をしている商店や地域密着のお店と共催で地区センターまつりを開催するなど、イベント開催時も市内、区内の事業者を活用します。

委託業務/主な扱い品目	事業者名	所在地
日常・定期清掃	パシフィックエンジニアリング	中区
書籍購入	相鉄ローゼン六ツ川店、	南区
畳修理	古川畳店	南区
電気機器、照明器具消耗品	妙光電機	旭区
スポーツ用品	平沼スポーツ	西区



(5) 自主事業計画

**魅力ある自主事業は、参加者に新しい目標や出会いの機会を提供できます。
各事業は、施設の設置目的の具現化、稼働率の向上など施設価値を高めるための重要な役割を担っています。**

1. 自主事業の基本的な考え方

自主事業の目的は地域住民や利用者がこれに参加することにより新しい仲間やグループが形成され、自発的に活動できる機会が創出できることです。それと同時に施設設置目的の具現化、世代間交流機会の提供、空き部屋の活用など多くの狙いがあり、施設の活性化はもとより地域の活性化においても非常に重要なものであると考えます。今期の自主事業の実施状況は右表の通りです。

【自主事業の成果】

	講座数	参加者数
23年度	31回	1,059人
24年度	36回	4,423人※
25年度	42回	4,035人※
26年度	40回	1,465人

※展示鑑賞者含む

2. 次期の自主事業の取り組みについて ⇒詳細は様式3および4へ

次期指定管理期間においては、講座数を増やすことに終始するのではなく、より地域のニーズと課題に合致した事業テーマ(方向性)を掲げ、事業品質にこだわり、実施していきます。ほとんどの事業は新規に展開しますが、主な事業は以下の通りです。なお、人気の事業は継続して行います。

方向性	成果	主な自主事業
地域の方々の憩いの場交流の場	地区センターで仲間を作り、周辺地域の催しの待ち合わせ場所として利用してもらう。	・1年の行事を来館者と楽しむ ・永田ハロウィンウォーク ・ゆかたで夏祭りに行こう！ ほか
利用者が主役となって取り組む	地域の方が講師を務めたり、地域の産業を知ることや地元の歴史、仕事、文化の魅力を再発見する。	・ピリオバトル ・横浜を知ろう！かながわ検定～横浜ライセンス～ ・終活をはじめよう ほか
利用者の生活を豊かにする	モノづくりや、健康活動の事業を通して、相互交流をするきっかけを作る。サークル化をめざし、自主活動の手助けをします。	・動物愛護週間 折り紙動物園 ・集客力のあるチラシ・ポスターの作り方 ・元気でイキイキ講座 ほか
学生が主体となって活動できる	学生自らが考え、活動する事で今後の社会生活に活かす。また学生が講師をつとめる自主事業を企画、社会的責任感を養う事ができます。	・だがしや学校 in 地区セン ・おもしろ科学たんけん隊 ・おにいさん、おねえさんに習おう ほか
地域で考える防災、減災	災害発生時における地区センターの役割を理解してもらうとともに、地域の連携、助け合いに今一度目を向けてもらうきっかけとなります。	・防災、減災サバイバル体験
地元企業との連携	企業と連携したワークショップを開催 地元産業、商店の活性化を促進します。	・本格的な海外の料理に挑戦！ ・糍店々主に習う特選味噌作り ・アンチエイジングとリフトアップ ほか
新規利用者の獲得	トレンドに合わせ、利用が少ない世代(特に現役で働いている若い世代)が参加しやすい時間帯や内容を提案します。	・だれでもかんたん電子音楽基礎講座 ・みんなでピラティス ・今話題の料理に挑戦してみよう ほか
アウトリーチ活動	他の施設や団体と共催で自主事業を開催したり、南区主催のイベントに積極的に参加をする事で、広く地域コミュニティをつなげ区内全体を盛り上げます。	・出張！地区センワークショップ ・出張星たまご

3. 永田地区センター3大イベントの開催

年に3回大規模イベントを開催します。南区役所や他のコミュニティ施設やケアプラザとさらに連携を深め、地域の方々とともにイベントを盛り上げます。

地区センターまつり	登録団体による作品展示、ほかサークル活動の体験会、地元商店による物販 永田地域ケアプラザ、永田中学校、六ツ川中学校、南区役所と協賛で地域の魅力紹介パネル展など
団体演技発表会	登録団体の発表の場、利用者同士の交流の場
餅つき大会	自治会、町内会の方と協働のイベントを開催。地域活動の紹介の場となるとともに、子育て世代の方々が気軽に参加できるイベントで将来の地域リーダーを発掘できる場となります。

4. 多種多様な公の施設における自主事業等の実施記録を活用

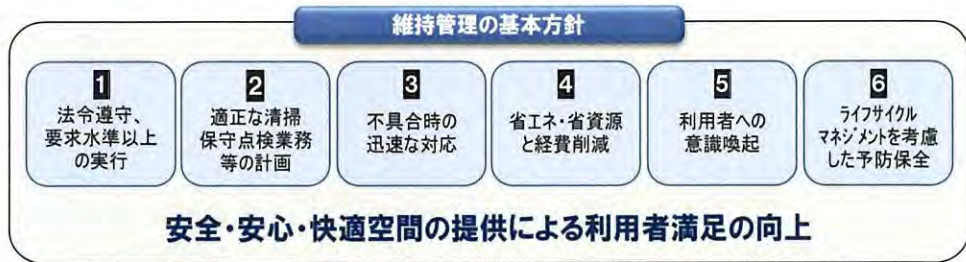
アクティオ本社では、各施設で実施した自主事業などの記録をまとめて全施設へ配布しています。類似施設の事業だけではなく、異なる種類の施設で実施された事業も知ることができるため、違う視点からのアイデアソースとして、事業企画の独創性につながります。



自主事業等実施記録書

(6) 施設の維持管理計画

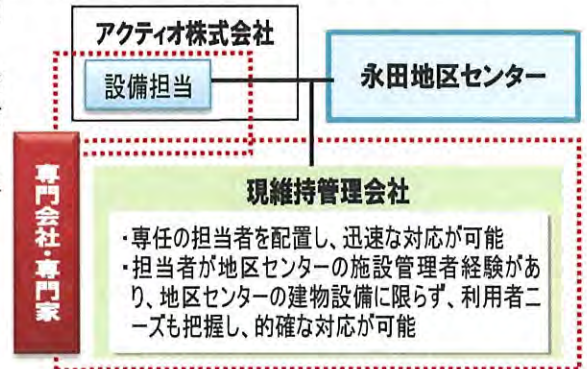
施設・設備の内容を十分に把握したうえで、清潔かつその機能を正常に保持し、利用者に快適で安全な利用を提供することができるよう適正な維持管理を行います。



1. 清掃、保守点検等の実施体制

建築物及び設備の保守管理は、日常点検のほか専門会社に委託し、法令に基づき建築設備を適正に維持管理しています。毎月休館日に空調、昇降機、自動ドア、防災機器盤はそれぞれの専門業者が点検しています。また、建物及び設備整備点検のほか専門会社による清掃と植栽の手入れを行い、より清潔で良好な施設維持に努めています。

本社に経験豊富な設備担当を配置し、その設備担当が月に1回以上の頻度で施設に赴き、指導やアドバイスを行います。当社は維持管理会社ではありませんが、維持管理業務を委託会社に任せきりにはしないと同時に、施設職員だけでなく本社も対応しています。これが責任運営の証しです。不具合等が発生した場合も、迅速に対応し、設備担当は必要に応じて現地調査や立会いも行います。



設備担当(本社)	経験豊富な担当者による直接指導・監督(立会い)
専門会社(委託先)	仕様書等に基づいた各維持管理業務の実施
館長(施設)	各維持管理業務立会い、業務報告受理

施設職員・スタッフ	全員の管理意識を高く持ち、ちょっとした異常や変化を報告(日々の業務やミーティング)
------------------	---

2. 維持管理業務計画

法令や仕様書で定められた維持管理業務は専門会社から維持管理計画書を提出してもらい、必要な回数の定期点検及び調整、部品の交換等を行い、当施設が持つポテンシャルを最大に発揮できるよう、安定的かつ確実に実施します。

3. 省エネ・省資源と廃棄物削除

横浜市環境管理計画の趣旨をふまえ、省エネ、省資源への取り組み、廃棄物については「横浜市一般廃棄物処理基本計画」にそって削減等を積極的に行い、環境に配慮した維持管理業務を行っていきます。

4. 建物や設備機能・財産価値を保持

永田地区センターは開館20年を経過しました。建物・機器についても経年劣化してきています。設備の更新など大規模な修繕が必要と判断される場合は南区、維持管理専門会社、横浜市建築局などと密に協議を行い、安全性、経済性を考慮したうえで、中・長期的な修繕を見据えた計画を立てます。また職員自らが設備保全セミナー講習などに参加し、水平展開することで急なトラブルにも迅速に対応し、安全・利便性の確保をします。

5. 日常の見回り・点検

職員、スタッフはチェックリストをもとに見回り、点検を行っています。日々の点検を行うことで軽微な故障、破損を見つけることができ、行き届いた施設管理ができています。

6. 利用者からの提言

直接施設を利用する利用者は、故障や破損に気づき注意を促してくれる一番の提言者です。利用者の声に耳を傾け真摯に対応することで、施設破損や事故を未然に防ぐことが出来ますと考えます。また、利用者の方々が積極的にかかわることで、指定管理者とともに施設を守っていくという意識が高まり、備品や設備を大切に利用してもらえることにつながっていくと考えます。なお、利用者アンケートの設問にも「設備、施設に関する項目」を設け、改修、改善に役立てています。

7. 案内看板修繕について

屋外の案内看板(右写真)2体について、経年劣化が激しく、また表示内容も一部変更している箇所があることから、張り替えを行いたいと考えます。併せて、鉄部の発錆部分の補修を行う修繕も計画します。



(7) 収支計画(収入計画)

- ア 収入計画の考え方について
- イ 増収策について(※地区センターのみ該当)

指定管理者の使命である「地域コミュニティの創出による活性化」を図り、稼働率と収入増加をめざします。

ア 収入計画の考え方について

地域活動拠点として、地域団体や地域住民の継続的な施設利用、自主事業のサークル化による新たな団体利用等を促進することで、地域コミュニティの活性化とともに貸館としての収益を上げていきます。そのような考えのもと、私どもは今期、徐々にですが、稼働率・利用料金とも増加させています。(下記表参照)
次期についても利用者促進やサービス向上への取り組みを実行し、利用料金収入を確保します。

● 部屋別稼働率

		小会議室	中会議室	工芸室	和室①	和室②	体育室A	体育室B	体育室C	舞台	グループ室	料理室	全体稼働率
前指定管理者	22年度	57.4%	51.7%	67.1%	17.8%	※1	82.5%	74.5%	65.6%	10.4%	32.7%	15.1%	43.9%
アクティオ	23年度	54.0%	50.2%	60.3%	17.0%	※1	87.3%	78.5%	72.4%	12.3%	24.5%	15.7%	43.3%
	24年度	54.8%	51.7%	57.4%	16.6%	21.9%	89.7%	82.4%	73.5%	12.5%	21.8%	15.9%	42.3%
	25年度	47.3%	50.9%	49.0%	11.6%	32.6%	92.7%	86.8%	78.2%	16.4%	31.2%	16.2%	41.1%
	26年度	55.9%	57.5%	52.8%	13.7%	38.8%	89.7%	85.2%	77.2%	※2	32.9%	14.6%	47.4%

※1 H24年10月より和室分割貸出実施

※2 H26年4月より舞台を無料化、共有スペースとして部屋別稼働率の対象から除外

※3 東日本大震災による輪番休館実施年度

● 利用料金合計

前指定管理者	22年度	2,437,470円
アクティオ	23年度※3	2,389,890円
	24年度	2,484,640円
	25年度	2,468,710円
	26年度	2,635,160円

【基本的な考え方】

- ①前年実績をベースに実現性等を検証しています。(達成の可否)
- ②特別な要因がない限り前年実績同額以上を計画とします。努力すれば達成可能な目標を設定して取り組んでいます。
- ③新規団体登録の推進および団体登録更新の確実なフォローにより、利用団体の確保と増加に取り組んでいます。
- ④自主事業収入については講座数により増減がありますが、あまり高額な参加費の設定は控えています。

収入項目

・利用料金収入 ・自主事業収入 ・コピー代/印刷代 ・祭り販売代 ・自動販売機手数料 ・広告費

1. 次期の目標施設稼働率および利用料金

収入計画においてもっとも大切なのは、コンスタントな施設利用、空き部屋や空き時間のロスを減少させることです。今後の収入計画の目標を立てる際の1つの指針として、「次期の5年間で年間施設稼働率を平均 50%以上にする」を掲げ、施設の活性化・利用者の増加の結果としての収入増をめざします。

地域コミュニティの創出による活性化によって

利用者数の増加 ⇒ 利用料金の増収

	平成 26 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
稼働率	47.4%	48.4%	49.2%	50.1%	51.1%	51.8%
利用料金	2,635,160 円	2,700,000 円	2,727,000 円	2,754,000 円	2,781,000 円	2,808,000 円

イ 増収策について

1. 地域活性化につながる取り組みによる増収

- ・センターまつりや地区センマルシェ等のイベント開催時に、有料で地元企業のPRスペースを設けます。
- ・フリーマーケットを年1回開催し、ブース料金(1ブース500円)を徴収します。30ブースの参加で15,000円の収入見込みです。



2. 利便性の向上や自主事業からサークルを立ち上げることで施設稼働率をUP

- ・館内の掲示や設備や備品の充実による利用方法の拡大⇒古い機材の更新
- ・SNSやメールマガジンを活用して利用の少ない部屋、利用日直前のキャンセルによる空き状況を随時更新。
- ・自主事業から新規サークルの立ち上げ、既存サークルの活性化支援を目的とした事業の展開。
- ・これまで利用のない地域住民へ積極的にアプローチをかけ、サークルなど活動に合致した利用方法を提案し、利用促進につなげる。

3. コピー・印刷機・自動販売機に加え、新たな収入源の確保

施設を利用した広告の掲出 ホームページバナー広告	
広告付きフロアマットの導入	A1サイズ、月額2,000円の料金を設定、年間24,000円の売上を想定しています。
壁面、床面広告の導入	体育室壁面、もしくは床面にA1サイズの広告の募集。 月額2,000円、年間24,000円の売上を想定しています。
地区センターだより・HP・ポスターに広告掲載	毎月地域に配布する各種チラシ、館内掲示、HPの広告募集をします。 月額500円、年間6,000円の売上を想定しています。ホームページにバナー広告募集を行い、月額1,000円、年間12,000円の売上を想定しています。

(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

永田地区センターの管理運営目標に則した支出計画に基づき、効果的かつ安全な運営を実現します。経費削減がサービスの質や内容の低下につながらないことを基本として取り組みます。

ウ 支出計画の考え方について

今期においては職員・スタッフの努力により水道光熱費削減など適切な支出計画が遂行できたと感じています。次期においても現指定管理者として運営してきた経験や、私どもが多数の施設を管理運営するスケールメリットを活かし、地域内企業等の活用のバランスも図りながら、継続して当施設の適切な管理運営に活かしていきます。

特徴・独自性	特殊費用等を事前に把握して、3ヶ月収支見込を作成し、費用の抑制・削減等が必要な場合は、職員・スタッフと情報を共有化して取り組んでいる。
利用者還元	利用料金の1/3をニーズ費用として利用者に還元している。要望等を聞いて優先順位と実施可否を検討し、喜んでもらえるよう予算執行をしている。
修繕費	築20年が経過し、建物付帯設備・設備機器が老朽化状態にある。毎月の定期点検・施設者管理点検・12条点検等での不具合や指摘事項(修理)は安全性と緊急時対応の観点から、優先的に実施している。但し、多額の設備更新やオーバーホール等については都度、「行政技術相談」をして実施するよう取り組んでいる。

1. アクティオの継続運営に伴うコストセーブとサービスクオリティの向上

継続して運営することによって、「新たな経費」をかけることなく高水準のサービス提供と業務を遂行することができます。

- ・HPの開設など立上げに関わる支出や新規スタッフの募集、研修、採用に関する支出が不要
→永田地区センターの運営を熟知した現職員、スタッフが継続勤務
- ・継続リースによる支出の削減
- ・維持管理経費については4年間の経験やノウハウを継続することで、極力無駄な出費を抑制

2. アクティオのスケールメリットを活かした効果的な運営

120施設の指定管理者としてのスケールメリットを活かし、地域内企業等の活用のバランスも図りながら、継続して当施設の適切な管理運営に活かしていきます。

スケールメリットを活かす	<ul style="list-style-type: none"> ・複数施設でリース契約をする際のメリット(複合機やパソコン等の本社での一括リース) ・「指定管理者賠償責任保険」への一括加入における補償内容の充実による有利な保険料設定の実現 ・各施設で企画・実施する様々な事業等のデータベースを参考に講師料や出演料の適正な相場確認が可能 ・他施設の経費削減方法を参考に活用
近隣施設との連携メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の施設と連携して、同じ出演者を招へいすることによる経費の削減一例:講師料(出演料)や広告宣伝費 ・近隣の指定管理施設合同で実施することによる経費の削減 一例:研修費や求人募集広告経費 ・「センターまつり」などで活用する「杵臼セット」「屋台セット」などを共同購入

3. 経費削減について

当施設の管理運営経験を踏まえ、実行できる経費削減策を継続していくことが効果的であると認識しています。

経費削減策	職員等が複数業務を効率よく行うマルチワーク体制	「3M」の徹底排除によるコスト削減	購買管理手法の取入れによる外部調達コストの削減	利用者の意識を高めコストを削減
反映される費用項目	人件費	光熱水費・備品費・消耗品費	維持管理費・備品費・消耗品費	光熱水費・消耗品費

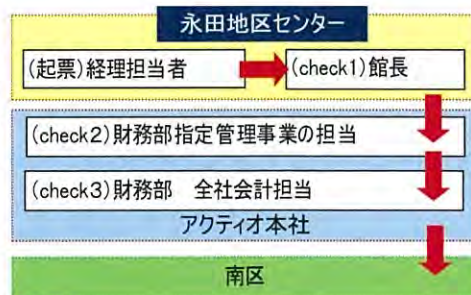
具体的な取り組み

- 【人件費】地元雇用(19名中13名)することで緊急時対応に応じられるほか、結果的に通勤費を抑制
- 【光熱水費】ムダのない温度設定等を心掛け、節電意識を徹底、スタッフユニフォームのクールビズ、ウォームビズ
- 【消耗品費・備品費】紙類の消耗を抑止、利用者への意識喚起による対応策、必要かつ最小限のOA機器の設置
- 【その他】電話会社やインターネット接続事業者も、コストパフォーマンスのよい会社を選択

4. トリプルチェックの経理体制による経費の適切な管理

館長とは別に施設内に経理担当者、本社でも指定管理事業専門の経理担当者を配置し、経理体制を強化しています。施設では、本社とは切り離して出入金処理をします。施設運営資金(小口費用や光熱水費、つり銭等経費)は、本社(指定管理事業専門部署と財務部)でチェック後、必要資金を口座に振り込みます。

チェック機能が複数あることによって、監視によるムダな経費が抑制できます。これらのチェックを経て、南区へ適正な収支報告を行っています。



5. 当社の横浜市地区センター(7施設)館長会議での収支報告

横浜市地区センター館長会議では、各地区センターの収支報告を毎月行っています。他の地区センターと比較することができるので、同項目での支出の差異などが生じた場合に原因や解決策を見出すことが可能です。

各地区センターにおける業務に対する問題点や改善策、他行政区での取組み等の情報交換やディスカッションによって、さらに広い視野から各種状況に応じた運営の提案ができます。

横浜市永田地区センター自主事業計画書

団体名 アクティオ株式会社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
1年の行事を来館者と楽しむ	どなたでも	50,000	50,000	0	30,000	20,000	0
	200人						
	無料(10回)						
永田ハロウィンウォーク	子ども	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	50人						
	無料(1回)						
ゆかたで夏祭りに行こう!	中学生以上	10,000	10,000	0	10,000	0	0
	15人						
	無料(2回)						
かわいい入学・入园グッズを作ろう!	成人	10,000	10,000	0	10,000	0	0
	12人						
	無料(2回)						
永田地区センター杯 バスケットボール大会	中学生以上	25,000	20,000	5,000	20,000	0	5,000
	5人1チーム×10						
	100円(1回)						
地区センマルシェ	成人	5,000	0	5,000	0	5,000	0
	10組						
	500円(1回)						
新春永田お笑い寄席	どなたでも	30,000	30,000	0	30,000	0	0
	40人						
	無料(1回)						
ビブリオバトル	高校生以上	2,000	2,000	0	0	2,000	0
	参加8人・観覧30人						
	無料(1回)						
横浜を知ろう! かながわ検定対策講座 ～横浜ライセンス～	成人	19,500	15,000	4,500	15,000	4,500	0
	15人						
	300円(3回)						
キャンドルで地区センターを照らそう!	中学生以上	9,000	5,000	4,000	5,000	4,000	0
	20人						
	200円(1回)						
終活をはじめよう!	高齢者	15,000	11,000	4,000	15,000	0	0
	20人						
	200円(3回)						
動物愛護週間「折り紙動物園」	親子	7,000	5,000	2,000	5,000	2,000	0
	20人						
	100円(1回)						

横浜市永田地区センター自主事業計画書

団体名 アクティオ株式会社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
集客力のあるチラシ・ポスターの作り方	成人	40,000	30,000	10,000	30,000	10,000	0
	20人						
	500円(3回)						
元気でイキイキ講座	成人	15,000	15,000	0	15,000	0	0
	30人						
	無料(3回)						
家で眠っている「紙&紐」を 変身リメイク	成人	27,500	20,000	7,500	20,000	7,500	0
	15人						
	500円(4回)						
俳句で脳トレ	成人	10,000	0	10,000	10,000	0	0
	20人						
	500円(2回)						
読み直す古典「源氏物語」	成人	20,000	10,000	10,000	20,000	0	0
	20人						
	500円(4回)						
ラベンダーボール	成人	17,500	10,000	7,500	10,000	7,500	0
	15人						
	500円(2回)						
ウィークエンド with ファミリー ～ワイヤークラフト～	成人	17,500	10,000	7,500	10,000	7,500	0
	15人						
	500円(2回)						
素敵に飾ろう! スクラップブック	成人	12,500	5,000	7,500	5,000	7,500	0
	15人						
	500円(1回)						
日本文化を楽しむ 「和風作り」 「酉年のお正月飾り」	親子	50,000	20,000	30,000	20,000	30,000	0
	各15人						
	1000円(各2回)						
山手イタリア山庭園ハイキング	成人	7,000	5,000	2,000	5,000	0	2,000
	20人						
	100円(1回)						
一皿をグレードアップ「飾り切り」	成人	21,000	5,000	16,000	10,000	11,000	0
	16人						
	1000円(2回)						
永田中学校吹奏楽部&永田地区センター presents『フレッシュサマーコンサート』	全年齢層	0	0	0	0	0	0
	50人						
	無料						

横浜市永田地区センター自主事業計画書

団体名 アクティオ株式会社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
いろんな仕事を知ろう！ ～横浜マイスターによる 技能体験教室～	子ども	30,000	22,500	7,500	15,000	15,000	0
	15人						
	500円(3回)						
おにいさん、おねえさんに習おう	子ども	4,500	0	4,500	0	4,500	0
	15人						
	300円(3回)						
だがしや学校イン地区セン	小学生	10,000	5,000	5,000	0	10,000	0
	50人						
	100円(1回)						
おもしろ科学たんけん隊	小学生以上	12,000	10,000	2,000	10,000	2,000	0
	20人						
	100円(2回)						
ちびっこ落語教室	小中学生	50,000	14,000	36,000	50,000	0	0
	10人						
	3600円(12回)						
防災、減災サバイバル体験	どなたでも	19,500	16,500	3,000	15,000	3,000	1,500
	15人						
	200円(1回)						
本格的な海外の料理に挑戦！	成人	116,000	20,000	96,000	20,000	96,000	0
	各16人						
	3000円(各2回)						
糕点々主に習う特選味噌作り	成人	53,000	5,000	48,000	5,000	48,000	0
	16人						
	3000円(1回)						
(株)資生堂 共催講座 アンチエイジング リフトアップ	成人	15,000	5,000	10,000	5,000	10,000	0
	20人						
	500円(1回)						
横浜地方税理士会協賛 高齢者向け「確定申告無料相談会」	高齢者	16,000	16,000	0	16,000	0	0
	40人						
	無料(2回)						
(株)明治 共催講座 明治クッキングサロン	成人	12,500	0	12,500	0	12,500	0
	25人						
	500円(1回)						
ジャノメミシン工業(株)共催講座 ミシン刺繍	成人	14,500	10,000	4,500	10,000	4,500	0
	15人						
	300円(2回)						

横浜市永田地区センター自主事業計画書

団体名 アクティオ株式会社

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
横浜マイスターに習う「飾り畳」	成人	25,000	5,000	20,000	5,000	20,000	0
	20人						
	1000円(1回)						
ロビーdeおはなし会 ロビーdeミニコンサート	どなたでも	20,000	20,000	0	20,000	0	0
	20人						
	無料(年間数回)						
だれでも簡単「電子音楽」 基礎講座	成人	18,000	13,000	5,000	15,000	3,000	0
	10人						
	500円(3回)						
みんなでピラティス	成人	31,500	16,500	15,000	30,000	0	1,500
	15人						
	1000円(6回)						
今話題の料理に挑戦しよう！	成人	42,000	10,000	32,000	10,000	32,000	0
	16人						
	2000円(2回)						
おいしいおつまみはいかが？	成人	21,000	5,000	16,000	10,000	11,000	0
	16人						
	1000円(2回)						
秋の夜長の朗読会	成人	9,000	9,000	0	9,000	0	0
	20人						
	無料(3回)						
出張!地区センワークショップ	どなたでも	10,000	0	10,000	0	10,000	0
	100人						
	100円(1回)						
出張星たまご	子ども	50,000	50,000	0	0	50,000	0
	100人						
	無料(1回)						
合計		1,010,000	550,500	459,500	540,000	460,000	10,000

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

地域の方々の憩いの場・交流の場		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
人気! 1年の行事を 来館者と 楽しむ	【目的】 幅広い年齢層に、3大イベント以外の日にも来館を促し、世代間交流を図ります。 【内容】 子どもから高齢者まで、和やかに季節の移り変わりを感じる事が出来ます。バレンタインデー、ひな祭り、子どもの日、母の日、父の日、七夕、敬老の日、ハロウィン、クリスマス、節分。これらは当日参加（事前申し込み無し）とし、館内で催しを実施します。イベント実施日前後1週間ぐらいは、飾りつけて館内を華やかにします。併せて、地域の講師を招き、昔遊びやワークショップも開催します。	年間 10回
NEW! 永田ハロウィン ウォーク	【目的】 地域協働事業として、永田地区内の施設や商店街と連携したイベントを行い、地域の活性化を図ります。 【内容】 ハロウィンの仮装をしている人を対象に、永田地区の施設や商店をスタンプラリーで回り、スタンプを集めた方に地区センターから景品をプレゼントします。	10月 1回 
NEW! ゆかたで 夏祭りに 行こう!	【目的】 当地域は大規模な夏祭りが開催されます。ゆかたの着付けの基本や粋な着こなしを学び、地域のお祭りに参加するきっかけづくりとします。地区センターを待ち合わせの場所として利用してもらえます。 【内容】 地域で着付けを教えている先生に講師を依頼し、地域の方々がお祭りをより一層楽しめるよう、夏祭りの直前に女性向けと男性向けそれぞれの着付け講座を開催します。	夏季 2回 
かわいい入学・ 入園グッズを つくろう!	【目的】 お母さんが手作りしたバッグ等を持つことは子どもが親からの愛情を感じたり、物を大切にすることを学ぶきっかけとなります。お母さん同士が知り合うきっかけにすることも目的です。 【内容】 好きな生地や糸を各自購入・持参してもらい、通園通学の必需品である手さげバッグや上ばき入れを作ります。	3月 2回 

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

地域の方々の憩いの場・交流の場		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>NEW!</p> <p>永田地区センター杯 バスケットボール 大会</p>	<p>【目的】 日頃、利用のあるバスケットの団体同士が交流できる場を提供し、団体間・世代間交流の輪を広げていくことで館の利用向上につなげます。</p> <p>【内容】 当施設で活動しているバスケット団体を中心に参加募集をし、トーナメント形式で試合を開催します。</p>	<p>時期問わず 1回</p> 
<p>NEW!</p> <p>地区セン マルシェ</p>	<p>【目的】 サークルや団体活動をしている地域の方に場所を提供し、館の利用推進を図るとともに、利用者同士の交流も図ります。</p> <p>【内容】 当施設で活動する手工芸や絵画の団体を中心に参加募集し、作品展示しながら販売も出来るマルシェ（市場）を開催します。</p>	<p>時期問わず 1回</p>
<p>新春永田 お笑い寄席</p>	<p>【目的】 「笑う門には福来る」ということから、来館者とともに、笑って新春を寿ぎます。</p> <p>【内容】 近隣の皆様に、プロによる本格的な寄席を楽しんでもらいます。</p>	<p>1月 1回</p> 
<p>NEW!</p> <p>ビブリオバトル</p>	<p>【目的】 読書を通じて参加者同士の交流を図るとともに、図書コーナーをもっと活用してもらうためのPRや本に関心や興味を持ってもらうことを目的とします。</p> <p>【内容】 参加者がお勧めの1冊をもち、その本についての紹介やおすすめポイントなどを披露し、本の魅力を伝えます。観覧者が審査員となり投票。優勝者を決定し、本の紹介POPを図書コーナーに掲示します。</p>	<p>11月 1回</p> 

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

利用者が主役となって取り組む		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">NEW!</div> 横浜を知ろう！ かながわ検定 対策講座 ～横浜ライセンス～	【目的】 多くの方が多彩な魅力にあふれる神奈川、横浜をさらに深く知るきっかけを作ります。 【内容】 かながわ検定を取る方や興味がある方を募集します。 住んでいても知らない神奈川の魅力、歴史、地理等を学ぶ事ができます。	時期間わす 3回
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; color: red; font-weight: bold;">NEW!</div> キャンドルで 地区センターを 照らそう！	【目的】 身近な明かりを消して地球温暖化について考えるきっかけとして、キャンドル作りを通してエコ活動を身近に感じてもらいます。 【内容】 簡単・きれいなキャンドルを作り、環境省のCO2削減／ライトダウンキャンペーンへの参加として夏至の日は参加者が製作したキャンドルで館をライトアップします。	6月 1回 
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; color: blue; font-weight: bold;">人気!</div> 終活を はじめよう！	【目的】 26年度に実施した終活講座（「エンディングノートを書いてみよう」）が大変好評で、実施後のアンケートでも関連講座の開催を求める意見が多数あったため、このニーズに応え、自分自身や家族のことを考える機会とします。 【内容】 ・学ぶ！「遺言・相続の基礎知識」 ・老前整理のしかた ・弁護士による「遺言・相続無料相談会」など	秋季 3回 
利用者の生活を豊かにする		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
動物愛護週間 「折り紙動物園」	【目的】 折り紙を通じて動物愛護に関心・理解を深めてもらい、ペットを可愛がる責任感とマナーを身につける講座です。 【内容】 動物愛護週間に、人と動物が共に快適に暮らせる法律がある事を説明しつつ、可愛い動物を折ります。ペットを所有していなくても、折り紙を作りたい人も参加できます。	9月 1回 



横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

利用者の生活を豊かにする		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
集客力のある チラシ・ポスター の作り方	<p>【目的】 登録団体や、学校役員を引き受けている方等を対象に、いかに目に付くチラシ等を作成することができるかノウハウを学ぶことによって、今後の活動に活かしてもらいます。</p> <p>【内容】 専門家から、限られた紙面上での伝え方の基礎を学び、実際に作ったチラシ等をもとに、実践を踏まえながら、訴求効果がアップしたチラシに仕上げていきます。</p>	<p>時期間わず 3回</p>
元気で イキイキ講座	<p>【目的】 地域の医師と親しく話を聞ける機会を作り、ココロもカラダも元気にイキイキできる生活を送れる手助けをします。</p> <p>【内容】 健康維持のための啓蒙講座。地域で開業する医師を招き、健康寿命を延ばすために参考となる講演を開催します。</p>	<p>時期間わず 3回</p> 
家で眠っている 「紙&紐」を 変身リメイク	<p>【目的】 工作、手芸を通じてリサイクルを身近に感じてもらい、エコ活動に取り組みきっかけとします。</p> <p>【内容】 捨てられずについ溜まってしまった包装紙や紐、リボン等をアクセサリ等の装飾品、実用品や便利グッズとしてよみがえらせる技の紹介をします。</p>	<p>時期間わず 4回</p>
俳句で脳トレ	<p>【目的】 自然や生活の喜びを詠うことで、改めて日常の豊かさを感じてもらいます。さらに限られた17音にまとめるために脳トレーニングの役割も果たします。</p> <p>【内容】 俳句の基本を習い、季語を使って五・七・五の俳句を作って短冊に書いてもらいます。</p>	<p>春季 2回</p>

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

利用者の生活を豊かにする		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
読み直す古典 「源氏物語」	<p>【目的】 憧れの「源氏物語」を講師が分かり易く解説し、いにしへの歴史や文化に触れる豊かなひと時を味わってもらうことを目的とします。</p> <p>【内容】 講師解説の元、「源氏物語」の有名な場面を取り上げて原文に触れていきます。</p>	<p>時期問わず 4回</p> 
ラベンダー ボール	<p>【目的】 ラベンダーのシーズンに生のラベンダーに触れ、その効能を知り、部屋に飾って楽しんでもらうことを目的とした教養講座も併せたとフラワーアレンジメントです。</p> <p>【内容】 ラベンダーには鎮静、消毒などたくさんの効能があります。それらを学び、部屋に飾れるボールを作ります。ラベンダーの香りは長期に渡り保たれます。</p>	<p>6月 2回</p>
ウィークエンド with ファミリー ～ワイヤークラフト～	<p>【目的】 家族と一緒に、めずらしいワイヤークラフト作成に取り組む事で、夏休みの思い出作りに役立ててもらいます。</p> <p>【内容】 デザインカラーワイヤーを曲げたり、巻き付けたり、ねじったり、つないだりする方法や、ラジオペンチとニッパーの使い方などを紹介します。自分のイニシャル作りと夏らしい作品を家族と一緒に作ります。</p>	<p>夏休み 2回</p>
素敵に飾ろう！ スクラップ ブック	<p>【目的】 たくさん撮りためた写真を趣向を凝らしたアルバムに素敵に飾り、思い出がつまったオンリーワンのアルバムづくりのテクニックを学んでもらいます。</p> <p>【内容】 写真を普通に貼るだけではなく、かわいマスキングテープやシールなどを使って素敵に飾り、オリジナルのアルバムを作ります。プレゼントにも喜ばれます。</p>	<p>時期問わず 1回</p> 


横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社


利用者の生活を豊かにする		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
日本の文化を楽しむ	<p>【目的】 日本特有の素材に触れながら日本の文化や芸術に理解を深めてもらいます。</p> <p>【内容】 ・和風作り 和風特有の作り方を学び、自分の手作りの凧を冬の空に飛ばす楽しみを味わうため、飛ばし方の工夫も習います。</p> <p>・〇年のお飾り 翌年の干支の謂われを知り、我が家にお手製のお飾りを飾り、年越しと新春を迎えます。干支飾りを作り新春を迎える準備をし、手作りのお飾り作りを楽しみます。</p>	<p>冬期 各2回</p> 
山手 イタリア山庭園 ハイキング	<p>【目的】 ハイキングを兼ねて地元の歴史を知り、郷土愛を育むきっかけとします。「横浜市ウォーキングポイント」の事業協力も併せて行います。</p> <p>【内容】 地元横浜紹介とハイキング。山手界隈を廻るコースです。横浜山手の丘の家にあるイタリア山庭園は四季の花が美しく、横浜の街並みの眺めも最高です。プラフ18番館、外交官の家も敷地内に移築されていますので、見学できます。</p>	<p>初夏 1回</p> 
一皿を グレードアップ 「飾り切り」	<p>【目的】 食育や料理の工夫を学んでもらうことを目的とします。料理室の活用講座として、参加者の今後、料理室を活用してもらうきっかけにもします。</p> <p>【内容】 お祝い料理、サラダ、キャラ弁等にちょっとした飾り切りがあると見た目が美しく華やかに。味覚はもちろん、目でも味わう料理講座です。キュウリ、ニンジン、レンコン他のおなじみの野菜にひと工夫して家族やお客様のおもてなしに腕の見せ所となる裏ワザを紹介します。</p>	<p>時期問わず 2回</p>


横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

学生が主体となって活動できる		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
永田中学校吹奏楽部 & 永田地区センター presents 『フレッシュ サマー コンサート』	<p>【目的】 地域協働事業で地域の活性化を図ります。中学生生徒と地域の方とのコミュニケーションが取れる貴重な場となります。</p> <p>【内容】 近隣中学校吹奏楽部協力による夏季のコンサート。 猛暑を吹き飛ばす素敵な演奏を地域の皆様へ届けます。</p>	<p>8月 1回</p> 


学生が主体となって活動できる		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>いろんな仕事 を知ろう！ ～横浜マイスターに よる技能体験教室～</p>	<p>【目的】 子どもたちに様々な技術職があることを知ってもらうことで、職業選択の幅を広げる事に繋がります。</p> <p>【内容】 子どもを対象に、卓越した技術を有する「横浜マイスター」の方を講師に迎え、実演・講演・体験教室を行います。 ・食のマイスターに習う「西洋料理」 ・和裁士に習う「ストラップ作り」 など</p>	<p>時期問わず 3回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>おにいさん、 おねえさんに 習おう</p>	<p>【目的】 小学生、中学生、高校生、大学生の交流を図ります。 学生が講師を務める事によって社会的責任感を養ってもらう機会にもなります。</p> <p>【内容】 中学・高校の部活生や、大学のサークルで活動する学生を講師として招き、小学生を対象に活動体験を行います。講師となる学生には「どのような教え方で進めれば分かり易いか」などを考えてもらうことで、企画から実行まで学生が主体となって開催してもらう事業です。</p>	<p>季節問わず 3回</p> 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>NEW!</p> <p>だがしや学校 in地区セン</p>	<p>【目的】 学校や地域と連携し子どもの健全な育成を図るとともに、子ども達に館に親しんでもらいながら館の利用の仕方も学んでもらいます。</p> <p>【内容】 地区センターに小さな町ができた！子ども子どもによる、だがしや学校。ここでは、子ども自らがお店の経営者や従業員になり、お仕事をします。お仕事に応じた通貨を発行し、買い物ができたり、サービスを受けたりできます。</p>	<p>時期問わず 1回</p> 

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>人気!</p> <p>おもしろ科学たんけん隊</p>	<p>【目的】 科学実験やモノづくりを通し、科学の面白さやモノづくりの楽しさを子供たちに届けます。</p> <p>【内容】 NPO法人による科学教室。 南区発、「おもしろ科学たんけん工房」の皆様にご協力してもらい、子どもが自ら考えて実験、モノ作りを体験できる講座です。</p>	<p>時期問わず 2回</p> 


学生が主体となって活動できる

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>NEW!</p> <p>ちびっこ落語教室</p>	<p>【目的】 日本の伝統文化を学び、和室の活用にもつなげます。</p> <p>【内容】 小学生を対象に1年かけて月1回の落語教室を開催、最後に落語の発表会を和室で行います。</p>	<p>時期問わず 全12回</p>

地域で考える防災

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>NEW!</p> <p>防災、減災サバイバル体験</p>	<p>【目的】 防災、減災を通じて家族の絆や地域との連携に今一度目を向ける機会をつくります。また、災害発生時の地区センターの役割について理解を深めてもらいます。</p> <p>【内容】 地震が発生し、地区センターが避難所になった事を想定して防災グッズの使い方・非常食の調理方法を体験します。 またクイズ形式で防災、減災を学ぶことで、地域住民の交流も図っていきます。</p>	<p>時期問わず 1回</p>

地元企業との連携


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>人気!</p> <p>本格的な海外の料理に挑戦!</p>	<p>【目的】 地元ゆかりのある店のオーナーシェフや、海外の文化に深い知識を持つ講師を招き、本格的な海外料理を体験してもらいます。また、海外の文化にも理解を深めてもらうきっかけとします。</p> <p>【内容】 ・フランス料理教室（ラ・ルーブル シェフ） ・タイ料理教室 珍しい食材を使用するレシピもあるため、食材の調達方法まで丁寧に説明します。例年開催しており、大変好評です。</p>	<p>時期問わず 各2回</p> 

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">人気!</div> 糀店々主に習う 特選味噌作り	<p>【目的】 地元で有名な味噌屋「川口糀店」店主を講師に招き、国産最上級の材料を使って、手作りのみそを味わいます。日本の伝統的な調味料の製法を学び、日本文化の趣に触れてもらいます。</p> <p>【内容】 「厳選された材料で、おいしい味噌を作り家族皆で味わって欲しい」という、糀店7代目店主の思いが伝わる講習会で、毎回多くの参加希望者が集まります。</p>	<p>秋季 1回</p>

地元企業との連携


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(株)資生堂共催講座 アンチエイジング リフトアップ	<p>【目的】 民間会社の社会貢献事業との連携事業として、顔のお手入れについて知ることができる、簡単で楽しい入門講座を行います。女性の当地区センターの利用促進も図ります。</p> <p>【内容】 化粧品メーカーとタイアップして、人気のある【たるみの気になる部分を引き上げてとめる極薄テープ「リフタージュ たるみ引き上げテープ」】の紹介をします。</p>	<p>時期問わず 1回</p> 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜地方税理士会共催 高齢者向け 「確定申告 無料相談会」	<p>【目的】 遠くまで足を運べない高齢者を対象に、無料で気軽に相談できる機会を提供します。</p> <p>【内容】 確定申告についての出張相談会です。予約制とし、相談時間：一人30分に設定します。</p>	<p>2月 ・ 2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(株)明治 共催講座 明治クッキング サロン	<p>【目的】 民間会社の社会貢献事業と連携し、乳製品などの栄養や活用を学びます。参加者には料理室の活用方法も紹介できる機会となります。</p> <p>【内容】 明治クッキングサロンの出前講座で食育の知恵を楽しく学びます。</p>	<p>時期問わず 1回</p>

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ジャノメシン工業(株) 共催講座 ミシン刺繍	【目的】 最新のミシンに触れる場を設けることで、地区センターで「新しいことに出会える」、「新しいことができる」という印象を持ってもらいます。民間会社の社会貢献事業との連携事業です。 【内容】 メーカーとタイアップしてコンピューターミシンによる刺繍を体験してもらいます。入園グッズ、プレゼント作り等。	3月、11月 2回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block; color: blue; font-weight: bold;">人気!</div> 横浜マイスターに習う「飾り畳」	【目的】 横浜マイスター制度を紹介するとともに、手作りの喜びを味わってもらいます。 【内容】 四季折々の花や小物の飾り台になるミニ畳の作り方をマイスターから習います。	時期問わず 1回

新規利用者の獲得

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ロビーdeおはなし会・ロビーdeミニコンサート	【目的】 普段は部屋の中で行うおはなし会やコンサートをオープンスペースであるロビーで行うことによって、ふらっと来館した方でも気軽に参加できるようにし、来館者に「この館は何か楽しい」という気持ちを提供します。 【内容】 地域で活動する音楽家や、読み聞かせをする団体に依頼し、気軽に音楽を楽しめるミニ演奏会やおはなし会を開催します。	年数回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; display: inline-block; color: orange; font-weight: bold;">NEW!</div> 誰でも簡単「電子音楽」基礎講座	【目的】 パソコンの活用法の中で、音楽部門に興味を抱いているがどのように活用できるのか分からない方を対象に簡単な電子音楽の作成方法を知ってもらい、パソコンの楽しみ方をさらに広げてもらいます。 【内容】 簡単に音楽を作成、編集できるパソコンソフトを使用し、自分のオリジナル曲を作成、最終回には自分のCDに録音します。	時期問わず 3回 


横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名 アクティオ株式会社

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; display: inline-block; color: orange; font-weight: bold;">NEW!</div> みんなで ピラティス	【目的】 地域の人と集まって定期的に体を動かすことによって健康寿命を延ばすことを目的とし、さらに地域住民の自主的な活動のきっかけ（サークル化）にします。 【内容】 講師の指導のもと、お腹の深層にある筋肉や肩甲骨周りの筋肉など、自分自身の身体に意識を向けてインナーマッスルを鍛えます。ケガの防止やリハビリだけでなく、たるみを防ぎ、プロポーションや姿勢の維持・改善をめざします。	時期問わず 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; display: inline-block; color: orange; font-weight: bold;">NEW!</div> 今話題の 料理に 挑戦しよう！	【目的】 テレビや雑誌等で話題の料理を作る講座で来館の少ない若い方にも興味を持ってもらい参加につなげると共に、若い世代が持っていると思われる地区センターの古いイメージを払拭します。 【内容】 栄養価の高いスーパーフード「チアシード」やアメリカ発食品保存用ガラス瓶「メイソンジャー」を使った最新料理を作ります。	春季 2回



新規利用者の獲得

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おいしい おつまみは いかが？	【目的】 料理室の活用を知ってもらい、利用の推進を図ります。あまり利用されないことのない男性や、社会人の参加を促進します。 【内容】 週末や、夜間の料理室の稼働の少ない時間に開催し、社会人向けの講座とし、男性にも喜ばれる簡単で美味しいおつまみ作りをします。	時期問わず 2回 

事業名	目的・内容	実施時期・回数
秋の夜長の 朗読会	【目的】 永田地区センター図書コーナーの認知度アップと夜間来館者数アップをめざします。 【内容】 夜間はひっそりとしている日が多い図書コーナーで月に1回無料の朗読会を行う。永田地区センターの蔵書の中から短編をセレクトし、出入り自由で気軽に参加できる朗読会を実施します。	秋季 3回 

横浜市永田地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 アクティオ株式会社

アウトリーチ活動		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>NEW!</p> <p>出張！ 地区セン ワークショップ</p>	<p>【目的】 地区センターをより多くの方に知ってもらう。 他の施設との共同事業を行う事で、地域の連携にもなります。 アウトリーチによって普段足を運ばない方からの声を直接収集できるので、地区センターの運営における地域ニーズをダイレクトに反映する事が出来ます。</p> <p>【内容】 ・出張サークル活動体験会 地区センターで活動している団体に1日体験入会講座をしてもらう。 ・自主事業体験 地区センターで定期的に行っている自主事業を出張開催します。</p>	<p>時期問わず 2回</p> 
<p>出張星たまご</p>	<p>【目的】 移動式プラネタリウムを設置し、地球環境への興味関心を深めてもらいます。近隣施設（永田地域ケアプラザ、大岡地区センターなど）へ出向き自主事業を行うことで、より多くの方に永田地区センターを知ってもらうきっかけとなります。</p> <p>【内容】 アウトリーチ活動の1つとして、アクティオの母体である太陽工業（株）製品である「星たまご」（移動式プラネタリウム）を出張先で展開。普段見る事のできない夜の空を疑似体験してもらいます。</p>	<p>時期問わず 1回</p> 

単独団体名・共同事業体名	アクティオ株式会社
施設名	横浜市永田地区センター

平成 28 年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料 (単位：円)

提 案 額 (a)	40,263,000	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。 ◆今後の市の方針により指定管理者と協議することになりますが、実際に市から支払う金額は、提案額 (a) に前々年度の利用料金収入に対する消費税及び地方消費税の増税分 (3%分) の補てん額を加えたものとなる見込みです。
※区指定上限額 (b)	40,324,000	
差 引 (a) - (b)	▲ 61,000	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.8%	

II. 平成 28 年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
利用料金収入 [A]	2,700	
自主事業収入 [B]	460	
雑入 [C]	509	
小 計 【ア】 ([A]～[C])	3,669	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	39,363	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	900	[A] × 1/3
小 計 【イ】 ([D]～[E])	40,263	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	43,932	

2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	20,347	
事務費 [b]	2,266	
自主事業費 [c]	1,010	
管理費 A (光熱水費等) [d]	7,955	
管理費 B (保守管理費等) [e]	6,920	
公租公課 [f]	1,560	
事務経費 [g]	2,974	
小 計 【ウ】 ([a]～[g])	43,032	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	900	[E] と同額になります。
小 計 【エ】 ([h])	900	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	43,932	

※金額は、消費税及び地方消費税 (8%) 込みの額を記載してください。
 ※現在の消費税及び地方消費税は 8% ですが、現段階では利用料金は据え置き (消費税及び地方消費税 5% の内税) としています。

単独団体名・共同事業体名	アクティオ株式会社
施設名	横浜市永田地区センター

平成 2 8 年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
利用料金収入	小会議室		ア 325	
	中会議室		イ 722	
	工芸室		ウ 348	
	和室①		エ 90	
	和室②		オ 256	
	体育室		カ 752	
	舞台		キ 0	
	グループ室		ク 57	
	料理室		ケ 150	
		小 計		[A] 2,700
自主事業収入		詳細は様式 3 及び 4 をご覧ください	コ 460	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小 計		[B] 460
雑入	コピー・印刷代		ソ 100	
	自動販売機手数料		タ 304	
	その他	センター祭り売上、預金利子等	チ 105	
			ツ	
			テ	
			ト	
		小 計		[C] 509

小 計 【ア】	施設運営収入計	3,669 [A]～[C]
---------	---------	---------------

※金額は、消費税及び地方消費税（8%）込みの額を記載してください。
 ※利用料金収入については、現段階で据え置かれている利用料金（消費税及び地方消費税5%の内税）から見込んだ額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	アクティオ株式会社
施設名	横浜市永田地区センター

平成 28 年度収支予算書

2 支出の部内訳 (ニーズ対応費除く)

(単位: 千円)

	項 目	内 容 等	金 額		
人件費	常勤職員	館長 1 名、副館長 1 名、職員 2 名	ア	9,312	
	時給スタッフ	コミュニティスタッフ 13 名、美化スタッフ 2 名	イ	8,733	
	その他	交通費、社会保険料等	ウ	2,302	
	小 計		[a]	20,347	ア～ウ
事務費	事務費	消耗品費、通信費、施設賠償保険費、リース料等	[b]	2,266	
自主事業費		詳細は様式 3 及び 4 をご覧ください	[c]	1,010	
管理費 A	電気料金		エ	4,620	
	ガス料金		オ	2,735	
	上下水道料金		カ	600	
	小 計		[d]	7,955	エ～カ
管理費 B	修繕費	小破修繕	キ	1,000	
	清掃	床清掃 (カーペット、フローリング、石材)、ガラス清掃等	ク	1,357	
	消防設備	機器点検、総合点検、非常用放送設備点検	ケ	130	
	機械警備	夜間、休館日等 職員不在時の機械警備	コ	389	
	空調設備	空調用制御機器保守点検、空調機保守点検	サ	2,279	
	エレベーター	点検保守 (1 基)	シ	441	
	自動ドア	点検保守 (3 台)	ス	156	
	電気保守管理点検	自家用電気工作物保安全管理	セ	169	
	害虫駆除	害虫駆除、防除	ソ	108	
	植栽管理	剪定 (仕様書指定箇所含む)	タ	359	
	設備総合巡視点検	フィルター清掃含む、月次点検	チ	350	
	その他	ウォータークーラー点検、飲料水水質検査等	ツ	182	
				テ	
				ト	
				ナ	
			ニ		
小 計			[e]	6,920	キ～ニ
公租公課			[f]	1,560	
事務経費	(労務、経理、契約、職員研修など)		[g]	2,974	
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計			43,032	[a]～[g]

※金額は、消費税及び地方消費税込 (8%) 込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。